

令和 4 年度 羽幌シーバードフレンドリー認証制度について

羽幌町町民課

1. 認証状況について

- ・令和 4 年度の新規認証団体は 0
- ・令和 5 年 1 月時点での認証団体は 4 団体

認証 1	北るもい漁業協同組合「海鳥に配慮した漁業の推進」
認証 2	上築有機米生産組合「減農薬による水田営農」
認証 3	るもい農業協同組合・ホクレン農業協同組合連合会留萌支所「特別栽培米の販売と CRM による地域への再還元」
認証 4	株式会社ダイマル乳品「生産者・地域と取組む CSV の実践」

2. 令和 4 年度の活動について

認証団体が 4 団体から増えない状況が続いている。また、認証対象が事業者・団体であるため、現状では商品を PR しにくい。そこで昨年度より、環境省の「地域循環共生圏づくりプラットフォーム構築事業」を活用して対象エリアの拡大や制度設計の変更などについて関係者間で協議を続けてきた。同事業は本年度で終了の予定で、今年度中に新たな制度に移行する予定である。これらの取組みにより羽幌 SBF 認証制度を核とした、生物多様性保全による持続可能な地域づくりを進めている。

令和 4 年度の主な活動

- ・ファンドレイジング入門勉強会（7 月）
- ・留萌管内事業者対象モニターツアー（8 月）
- ・ジャパンバードフェスティバル 2022 へのブース出展（11 月）
- ・ふるさと納税 GCF 寄付者アンケート調査とグループインタビュー実施（11 月）
- ・葛西臨海水族園でのパネル展、物産展の開催（12 月）

3. 今後の取り組み／検討課題

- ・認証対象についての変更、追加
- ・認証対象の変更により、分野ごとの認証基準を設定
- ・認証の対象地域の拡大
- ・協議会の組織体制の見直しと、協議会が行う事業（役割）の見直し
- ・ふるさと納税 GCF 活用した活動資金の確保と、寄付者への情報発信等コミュニケーション方法の確立による応援人口の増加